

322059 自然・歴史・ひとが光り輝く だれもが住みよい 県央の中核都市			
	おおだし <b>大田市</b>	〒694-0064 大田市大田町大田口1111 TEL: 0854 (82) 1600 FAX: 0854 (82) 8944 E-mail: o-koho@iwamigin.jp H.P.: http://www.city.ohda.lg.jp/	(基本構想) H19~28 (大田市総合計画) (基本計画) H24~28 (後期基本計画) (都市交流) 大田廣域市(韓国)、笠岡市
(市の花) れんげつじ	(市の木) うめ	(市の鳥・魚) ひらめ	(地域指定) 農工、過疎、辺地、農振、山振、特土 (一部事務組合加入状況) 退職手当

### 〈概要〉

#### ○人口・世帯 (人, 世帯)

	人 口	世 帯 数
H 26	35,861	16,076
H 27	35,166	13,613
H 28	34,628	16,019

#### ○面積

総面積	水田・畠地	山 林	可住地面積
435.7	42.1	240.8	51.8

#### ○有権者数 (人)

総 数	男	女
31,082	14,503	16,579

### 〈産業〉

#### ○就業者人口・比率 (人, %)

第1次	1,985	11.1
第2次	4,765	26.5
第3次	11,130	62.0

#### ○農家・事業所・商店数

農家数	2,084 戸
事業所数	70 所
商店数	501 店

#### ○総生産額 (百万円)

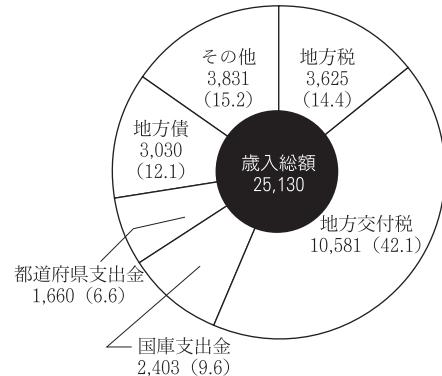
工 業	45,040
商 業	52,398

### 〈財政〉

#### ○決算収支

年 度	歳 入	歳 出	形式収支	繰越財源	実質収支	単年度収支	積 立 金	繰上償還金	積立金取崩額	実質単年度収支
H 26	25,955	25,459	496	242	254	△ 99	22	0	300	△ 377
H 27	25,130	24,751	379	101	278	24	3	0	250	△ 224

#### ○主な歳入・歳出 (百万円、%)



#### ○沿革

平17.10. 1 合併	大田市、温泉津町、仁摩町
--------------	--------------

#### ○主要指標等 (百万円, %)

財 政 力 指 数	0.28
標 準 財 財 規 模	14,296
經 常 収 支 比 率	92.0
人 件 費	25.0
物 件 費	11.4
公 債 費	25.0
扶 助 費	10.9
補 助 費	6.0
維 持 補 修 費	0.9
繰 出 金	12.7
實 質 収 支 比 率	1.9
積 立 金 現 在 高	8,189
財 調	1,858
減 債	3,186
そ の 他	3,144
地 方 債 現 在 高	33,661
債 務 負 擔 行 現 在 高	2,590
積 立 金 現 在 高 比 率	57.3
地 方 債 現 在 高 比 率	235.5
債 務 負 擶 行 現 在 高 比 率	18.1
健 金 化 実 質 赤 字 比 率	—
連 結 実 質 赤 字 比 率	—
実 質 公 債 費 比 率	13.9
將 來 負 據 比 率	91.2

#### ○市町村税の状況 (百万円)

個人所得割	1,177
法人税割	184
固定資産税	1,690

### 〈公共施設整備状況〉

都市公園等(箇所数)	15	体 育 館 数	10
公営住宅等(戸数)	249	陸 上 競 技 場 数	1
老人ホーム数	0	野 球 場 数	2
公 民 館 数	7	プ ル 数	2

### 〈公営企業の状況〉

法適用／水道、病院  
法非適用／簡水、下水道(公共下水、農集、特地)

#### ○公共的宿泊施設

国民宿舎「さんべ荘」  
(☎0854-83-2011)  
国立三瓶青少年交流の家  
(☎0854-86-0319)

### 〈その他〉

#### ○現在継続中の主要事業

事 業 名	事 業 期 間	総事業費	今 年 度 事 業 費
新大田市立病院建設事業	H25~32	12,651百万円	146百万円
仁摩道の駅整備事業	H27~31	1,573百万円	137百万円
乳幼児・子ども医療費助成	H20~	—	114百万円

#### ○今後の主要事業

事 業 名	事 業 期 間	概 算 事 業 費
石見銀山遺跡世界遺産登録10周年事業	H27~30	—

#### ○祭・イベント

大田市彼岸祭(3月、9月)、やきもの祭(4月下旬、10月下旬)、天領さん(8月上旬~下旬)、温泉津温泉夏祭り(7月下旬)、にまごいせ祭(7月下旬)、三瓶高原クロスカントリー大会(8月中旬)、さんべ祭(10月下旬)、ぐるっと三瓶くにびきウォーク(10月下旬)、時の祭典(12月31日)、さんべ志学の雪あかり(2月)

#### ○特産品

あか穂もち、そば、ブルーベリー、ぶどう、いちご、メロン、西条柿、和牛、温泉津焼(焼物)、石州瓦、海産物(鮮魚、サザエ、ワカメ等)、水産加工品(干物、蒲鉾等)、清酒  
第2次定住促進ビジョン(H25~29)  
・産業振興(大田ブランドづくりの推進、企業誘致の推進等)  
・子育て支援(保育料軽減、第3子以降保育料の軽減、中学生以下医療費無料等)  
・住宅対策(空き家バンク制度の利用促進)  
・魅力あるまちづくり推進事業等)  
・定住推進員及び支援員の設置  
・新築住宅固定資産税免除  
・U-Iターン者受入支援制度(定住奨励事業、空き家活用促進事業、新婚さん住まい応援事業)  
・空き家見学ツアー

## 〈組織〉

### ○執行機関

市長	竹腰創一 (任期:H29.10.29)	職員数 755人
		普通会計 438人
副市長	青木裕志 (任期:H30.3.31)	公営企業 317人
		議員定数 20人

### ○議会関係

議長	内藤芳秀 (任期:H30.4.10)
副議長	木村幸司 (任期:H30.4.10)
議員定数	20人

### 〈職員給与〉

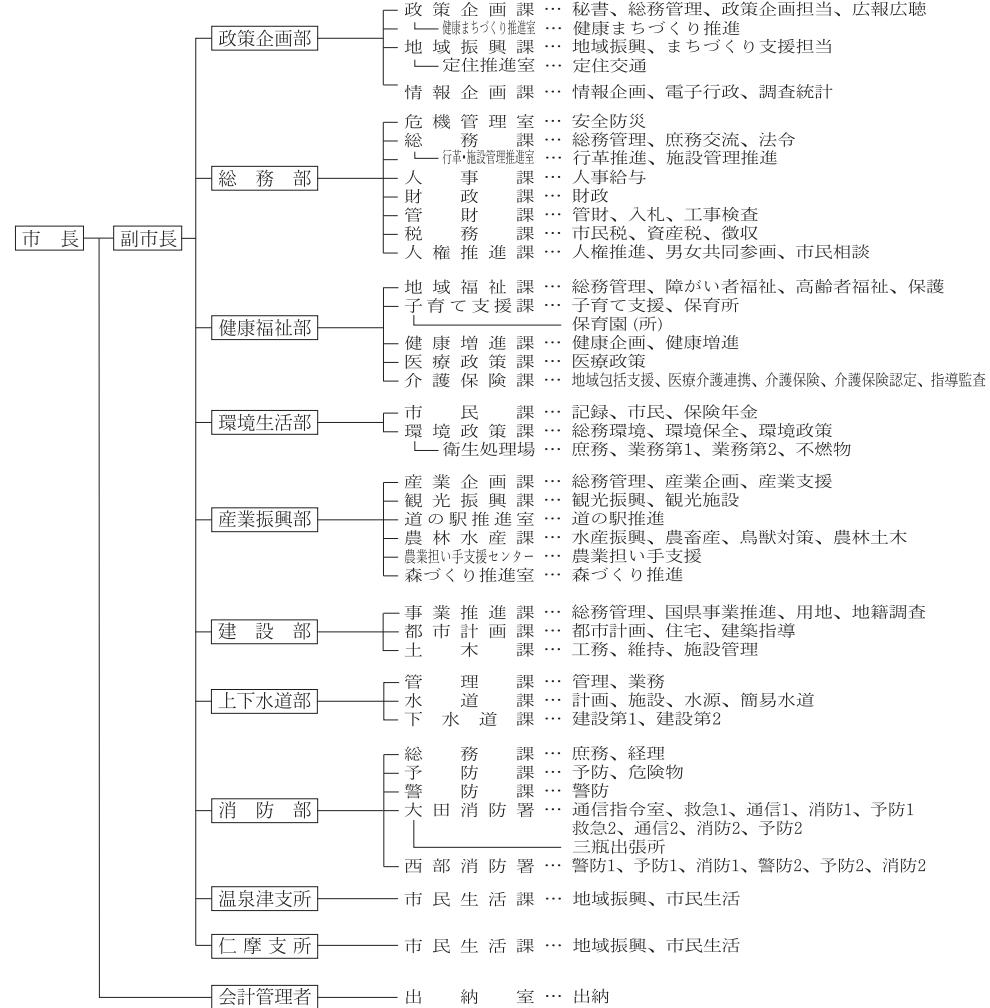
○ラスパイレス指数	
H 25	105.7 (97.7)
H 26	99.2
H 27	99.0

※H25はP93参照

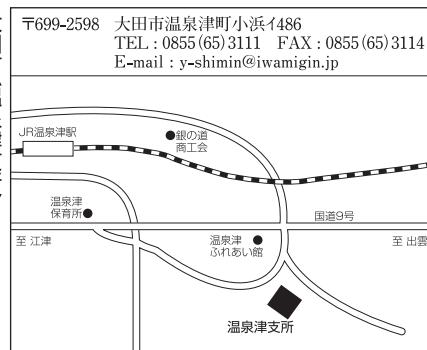
### 〈庁舎所在地〉



### ○行政機構



### 大田市(温泉津支所)



### 大田市(仁摩支所)

